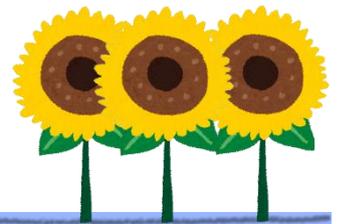




# 読むトコ

第14巻 第2号 (2025.7)



## イベント報告

### 大人向け工作会～「図書館で古代体験 まが玉を作ろう!!」



参加された方々が製作した  
まが玉です。

5月16日(金)に、大人向け工作会を開催しました。  
今回はボランティア講師の先生をお呼びして、まが玉の製作を行いました。  
まが玉の歴史などを学んだあと、いよいよ、まが玉の製作です。やわらかい石  
を水の中でひたすら削り、まが玉の形に整えていきました。首から掛けられ  
るようひもを通して完成です。作業時間がいつもの工作会より長めの2時間  
という長時間でしたが、製作の時間が長く満足に削ることができた、根気よ  
く削って形ができていくのが楽しかったなど嬉しいお声をいただきました。

### 大人向け朗読会～「※怖くて夜眠れなくなります」

6月6日(金)に、大人向け朗読会を開催しました。今回は、怖い話やホラーを  
テーマに朗読しました。「朗読会をずっと続けてもらいたい」など、嬉しい言葉を  
いただきました。「もっと怖い話でも、大丈夫」という意見もありましたので、  
次にこのようなテーマの時は、さらに怖い話を用意してお待ちしております。  
次回の朗読会も奮ってご参加いただけますと幸いです。



### 今回朗読した本



「ランドセルの中」  
『黒沼』(B913.6/コ)  
香月日輪/著 徳間書店 より



「ディオリツシモ」  
『ドッペルゲンガー奇譚集』  
(B913.68/ド)  
小池真理子/著 角川書店 より



「十九の夏」「緑色の顔」「通報」「夢枕」  
『新耳袋 第10夜』(B147/キ)  
木原浩勝・中川市朗/著 角川書店 より



## 7月 26日は「幽霊の日」

「幽霊の日」は、1825年7月26日、江戸で鶴屋南北作の歌舞伎狂言『東海道四谷怪談』が初演されたことに由来します。

### 『業界怪談』(913.6/ギ)

NHK「業界怪談中の人だけ知っている」制作班/編 NHK出版

とある業界に身を置く人のみ知っている怪談、勤務中に背筋の凍るような不可解な出来事に遭遇した人々の経験談をまとめた一冊です。各業界から選りすぐりの怪談話が寄せられ、読む人に恐怖をもたらします。貴方の業界にもそんな怪談はありますか？今日もどこかの業界で、恐怖に怯える人々がいるかもしれません。

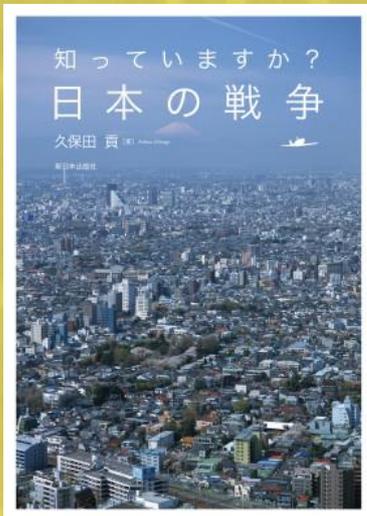


## 8月 15日は「終戦の日」

### 『知っていますか？日本の戦争』(210.74/ク)

久保田貢/著 新日本出版社

今年2025年は太平洋戦争終戦から80年になります。戦争をしていた日本は我々にとって遠い昔の記憶になろうとしています。この本は戦争に関する1~19の質問に答えていく形で構成されています。本のはじめに「関心のあるところからお読みください。」と書かれています。17個めの質問「首相の靖国神社参拝がなぜ問題になるのか？」という項目を読むだけでもためになります。著者のいうように、ぜひ関心のあるところから読んでみて下さい。



## 9月 14日は「食いしん坊の日」

世の中の食いしん坊に向けて様々な食の楽しみを提案する雑誌『dancyu (ダンチュウ)』を発行する株式会社プレジデント社が制定。

日付は「く(9)い(1)し(4)んぼう」という語呂合わせからきています。

### 『食いしん坊発明家』(913.6/コ) 小泉武夫/著 新潮社

天真爛漫な主人公の原動力は食欲。食いしん坊は困難を諸共せず持ち前の食欲と仲間と培った知識で奇想天外な発明を生み出していきます。物語に登場する数々の発明は、実際に著者が考案したものです。普段私たちが口にしている食べ物にも、もしかしたら、食いしん坊発明家の発明が使われているのかもしれません。読み終えるころにはきっとお腹が空いているはずですよ。

